

令和4年度 生ごみ処理容器等利用者アンケートの集計結果

令和5年1月31日集計

生ごみ処理容器等を購入し「印西市生ごみ処理容器等購入費補助金」の交付を受けた世帯に対して、生ごみ処理容器等の機能、購入後の使用状況、助成制度の内容等に関するアンケート調査を実施しました。

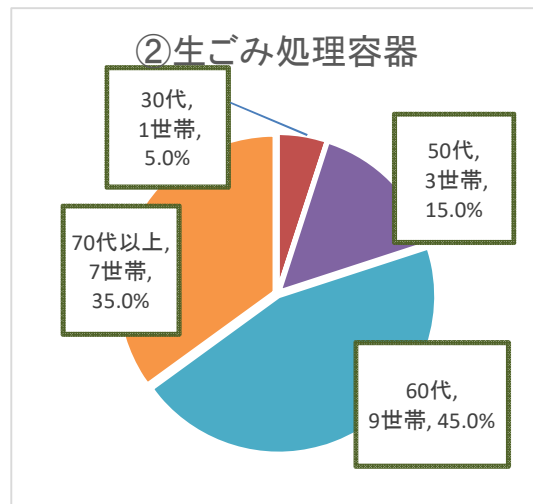
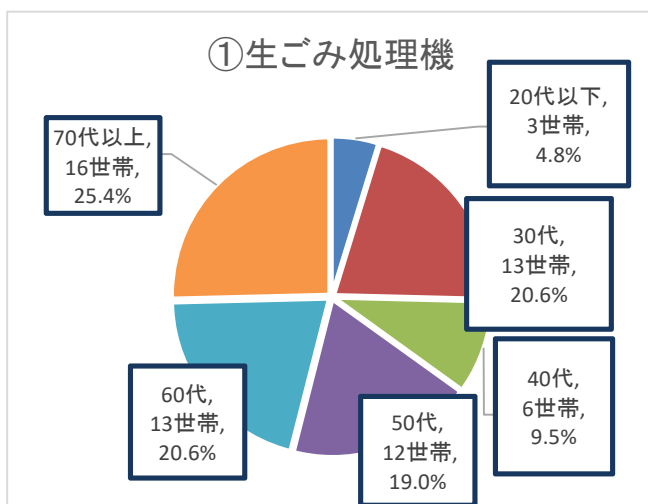
○アンケート概要

- | | |
|--------|--|
| 1 調査対象 | 令和3年度に補助金の交付を受けた117世帯 |
| 2 調査方法 | 郵送 |
| 3 調査期間 | 令和5年1月18日から同年1月31日まで |
| 4 調査結果 | アンケート送付数：117世帯 ※「宛所に尋ね当たりません」として返戻された2世帯を含む。
アンケート回収数：84世帯
回収率：72%
※未回答などにより、回答数の合計が回収数と異なる場合があります。 |

○調査項目

問1 最も生ごみ処理機等を利用している方の年齢を教えてください。

1.20代以下 2.30代 3.40代 4.50代 5.60代 6.70代以上



<問1解説> ①生ごみ処理機

最も生ごみ処理機を利用している方の年齢については

- 「70代以上」が16世帯（25.4%）と最も多く
 - 「30代」と「60代」は各13世帯（20.6%）
 - 「50代」が12世帯（19.0%）
 - 「40代」が6世帯（9.5%）
 - 「20代以下」が3世帯（4.8%）
- という結果でした。

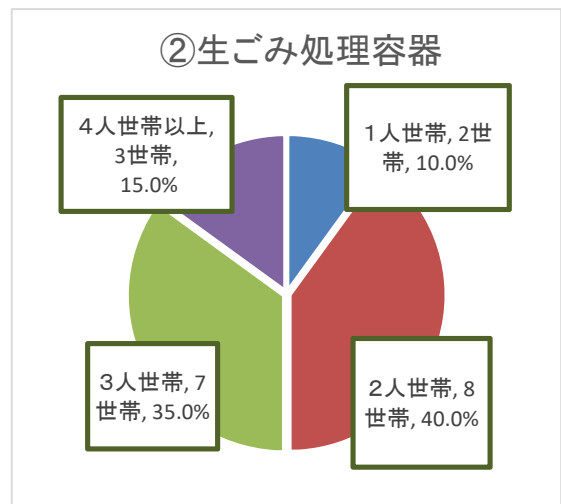
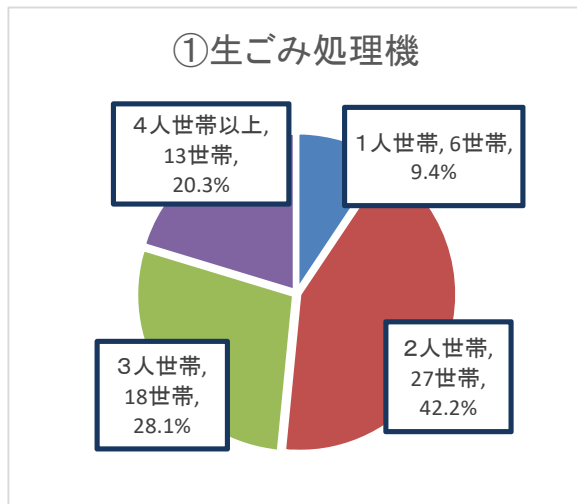
②生ごみ処理容器

最も生ごみ処理容器を利用している方の年齢については

- 「60代」が9世帯（45.0%）と最も多く
 - 「70代以上」が7世帯（35.0%）
 - 「50代」が3世帯（15.0%）
 - 「30代」が1世帯（5.0%）
 - 「20代以下」と「40代」は回答なし
- という結果でした。

問2 世帯員の人数を教えてください。

1. 1人世帯 2. 2人世帯 3. 3人世帯 4. 4人世帯以上



<問2解説> ①生ごみ処理機

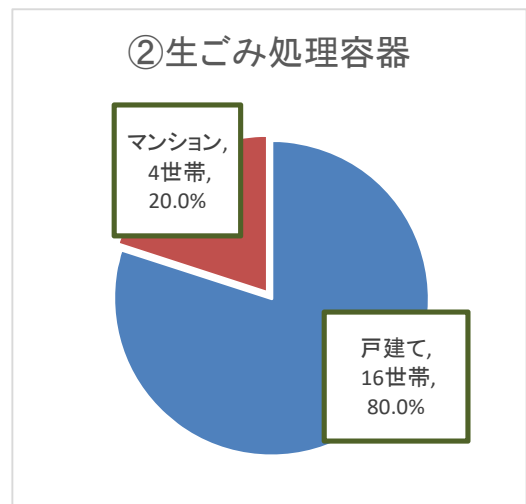
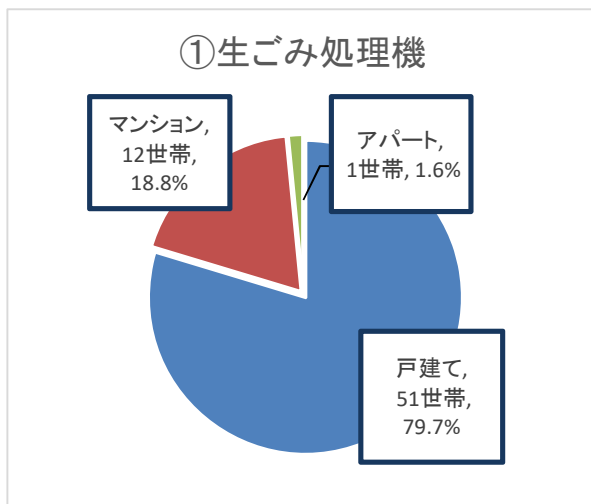
世帯員の人数については「2人世帯」が27世帯（42.2%）と最も多く、「3人世帯」が18世帯（28.1%）、「4人世帯以上」が13世帯（20.3%）、「1人世帯」が6世帯（9.4%）という結果でした。

②生ごみ処理容器

世帯員の人数については「2人世帯」が8世帯（40.0%）と最も多く、「3人世帯」が7世帯（35.0%）、「4人世帯以上」が3世帯（15.0%）、「1人世帯」が2世帯（10.0%）という結果でした。

問3 家屋の形態はどれですか。

1. 戸建て 2. マンション 3. アパート 4. その他



<問3解説> ①生ごみ処理機

家屋の形態については「戸建て」と回答した方が51世帯（79.7%）と最も多く、「マンション」が12世帯（18.8%）、「アパート」が1世帯（1.6%）、「その他」は回答なしという結果でした。

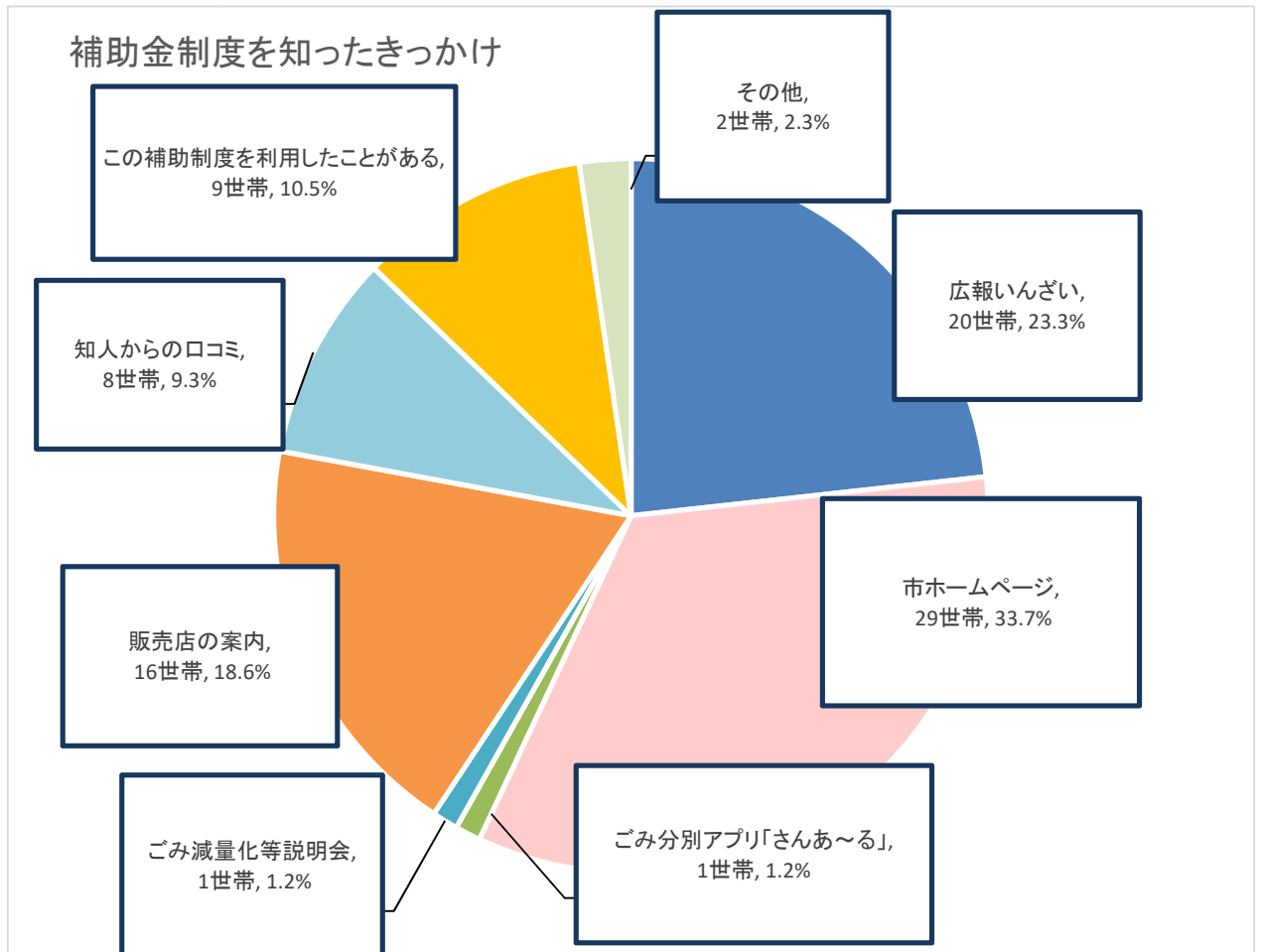
②生ごみ処理容器

家屋の形態については「戸建て」と回答した方が16世帯（80.0%）と最も多く、「マンション」が4世帯（20.0%）、「アパート」と「その他」は回答なしという結果でした。

問4

この補助金制度を何で知りましたか。（最も当てはまるもの1つ）

1. 広報いんざい
2. 市ホームページ
3. ごみ分別アプリ「さんあ〜る」
4. 市ツイッター
5. ごみ減量化等説明会
6. 販売店の案内
7. 知人からの口コミ
8. この補助制度を利用したことがある
9. その他



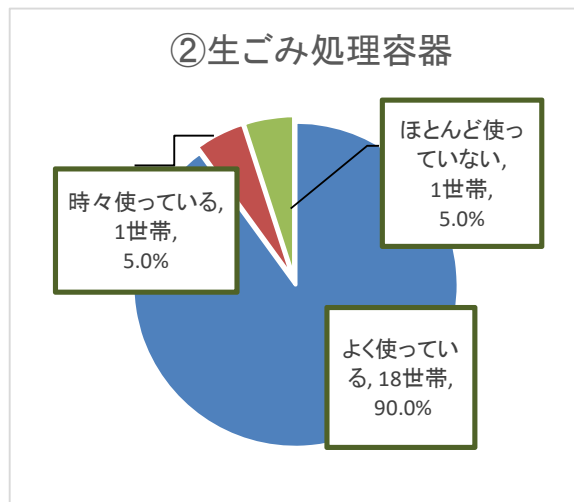
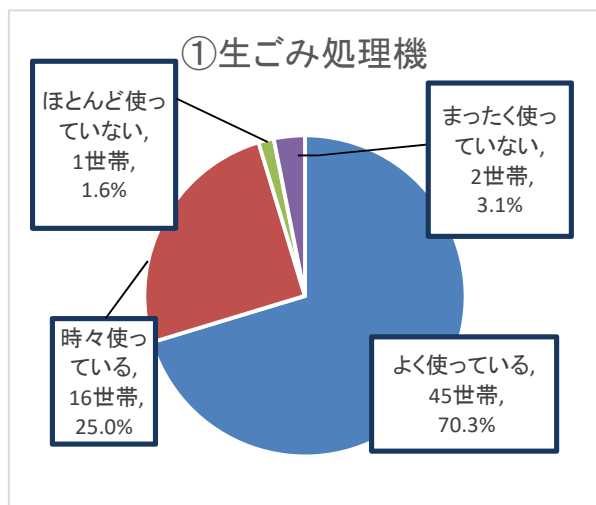
<問4解説>

この補助制度を知ったきっかけとしては
「市ホームページ」が29世帯（33.7%）と最も多く
「広報いんざい」が20世帯（23.3%）
「販売店の案内」が16世帯（18.6%）
「この補助制度を利用したことがある」が9世帯（10.5%）
「知人からの口コミ」が8世帯（9.3%）
「ごみ分別アプリ「さんあ〜る」」と「ごみ減量化等説明会」は各1世帯（1.2%）
「その他」が2世帯（2.3%）
「市ツイッター」は回答なし
という結果でした

「その他」では
SNS、コンポスト企業のホームページ、
という回答が挙げられていました。

問5 購入した生ごみ処理容器等は、今も利用されていますか。

1. よく使っている
2. 時々使っている
3. ほとんど使っていない
4. まったく使っていない



<問5解説> ①生ごみ処理機

生ごみ処理機を今も利用しているかについては

「よく使っている」が45世帯（70.3%）と最も多く

「時々使っている」が16世帯（25.0%）

「まったく使っていない」が2世帯（3.1%）

「ほとんど使っていない」が1世帯（1.6%）

という結果でした。

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器を今も利用しているかについては

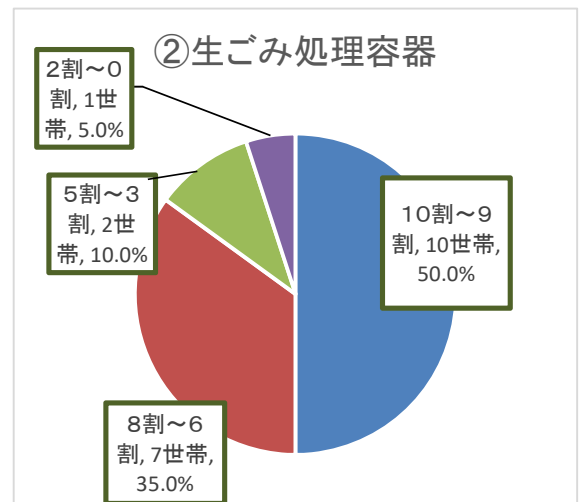
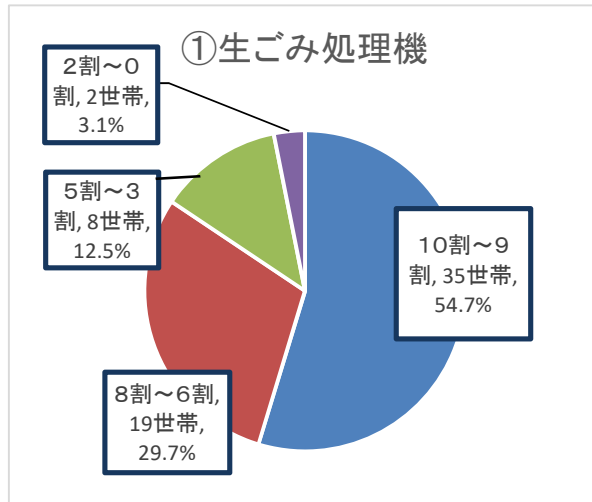
「よく使っている」が18世帯（90.0%）と最も多く

「時々使っている」と「ほとんど使っていない」は各1世帯（5.0%）

「まったく使っていない」は回答なしという結果でした。

問6 生ごみの何割を生ごみ処理容器等に投入していますか。または投入していましたか。

1. 10割～9割
2. 8割～6割
3. 5割～3割
4. 2割～0割



<問6解説> ①生ごみ処理機

生ごみの何割を投入していますかについては

「10割～9割」が35世帯（54.7%）と最も多く

「8割～6割」が19世帯（29.7%）

「5割～3割」8世帯（12.5%）

「2割～0割」2世帯（3.1%）

という結果でした。

②生ごみ処理容器

生ごみの何割を投入していますかについては

「10割～9割」が10世帯（50.0%）と最も多く

「8割～6割」が7世帯（35.0%）

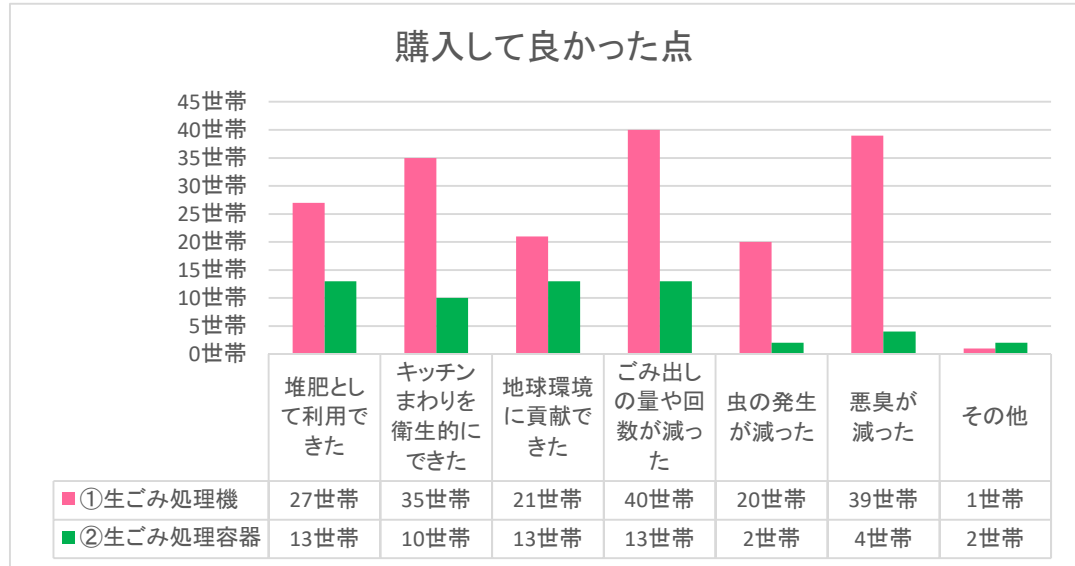
「5割～3割」2世帯（10.0%）

「2割～0割」1世帯（5.0%）

という結果でした。

問7 生ごみ処理容器等を購入して良かった点はどれですか。（複数回答可）

1. 堆肥として利用できた
2. キッチンまわりを衛生的にできた
3. 地球環境に貢献できた
4. ごみ出しの量や回数が減った
5. 虫の発生が減った
6. 悪臭が減った
7. その他



<問7解説> ①生ごみ処理機

②生ごみ処理容器

生ごみ処理機を購入して良かった点としては
 「ごみ出しの量や回数が減った」が40世帯（62.5%）と最も多く
 「悪臭が減った」が39世帯（60.9%）
 「キッチンまわりを衛生的にできた」が35世帯（54.7%）
 「堆肥として利用できた」が27世帯（42.2%）
 「地球環境に貢献できた」が21世帯（32.8%）
 「虫の発生が減った」が20世帯（31.3%）
 「その他」が1世帯（1.6%）
 という結果でした。

「その他」では
 ・水分がなくなり、（ごみ処理施設の）焼却炉の傷みが少しでもおさえられた！。
 という回答が挙げられていました。

※上記では、生ごみ処理機についての回答数64世帯を分母としてパーセンテージを算出

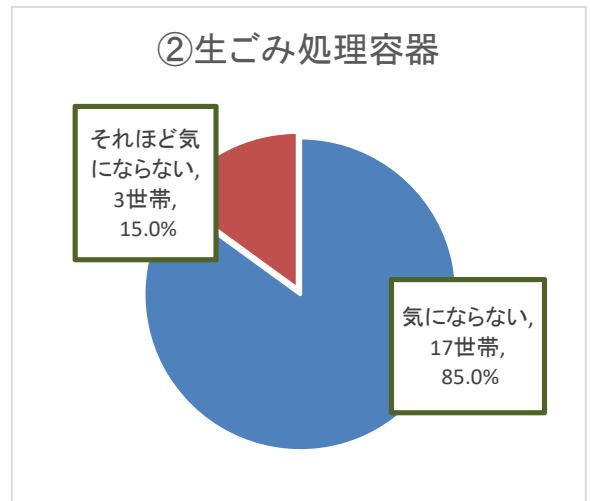
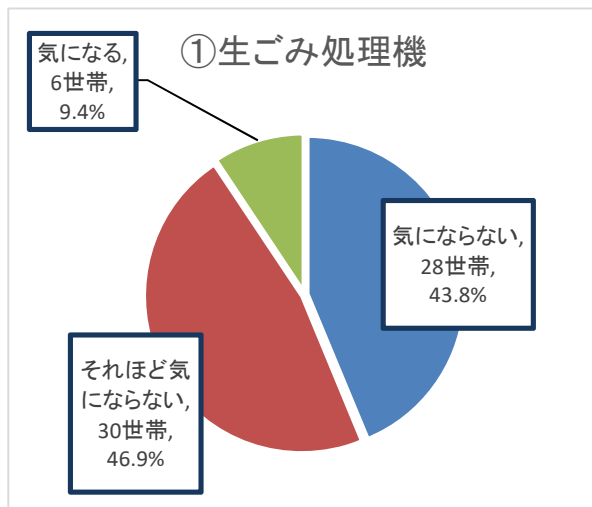
生ごみ処理容器を購入して良かった点としては
 「堆肥として利用できた」と「地球環境に貢献できた」、「ごみ出しの量や回数が減った」は各13世帯（65.0%）と最も多く
 「キッチンまわりを衛生的にできた」が10世帯（50.0%）
 「悪臭が減った」が4世帯（20.0%）
 「虫の発生が減った」が2世帯（10.0%）
 「その他」が2世帯（10.0%）
 という結果でした。

「その他」では
 ・堆肥や液肥で育てた花は数多く咲き、長持ちし、野菜は多く収穫できた。
 ・生ゴミが分解されるのがおもしろかった。楽しい。
 という回答が挙げられていました。

※上記では、生ごみ処理容器についての回答数20世帯を分母としてパーセンテージを算出

問8 生ごみ処理容器等の使用中の音や臭いについて教えてください。

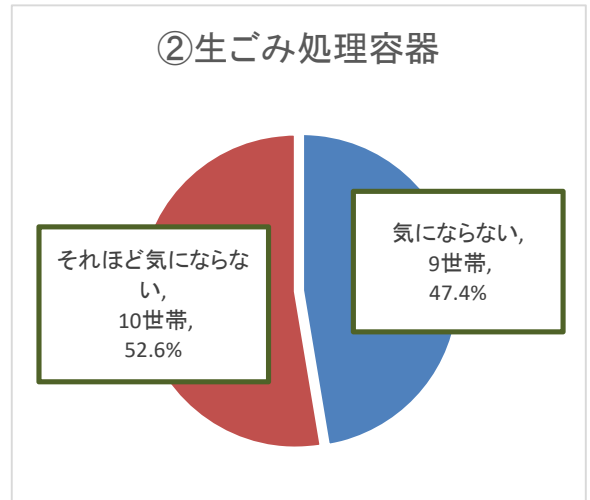
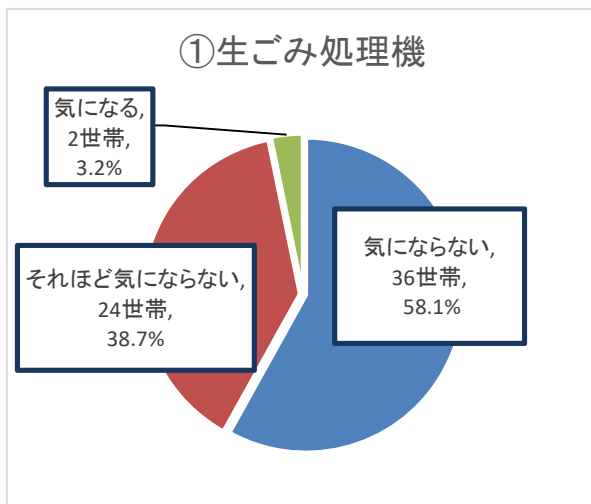
- (1) 音 1. 気にならない 2. それほど気にならない 3. 気になる



<問8(1)解説> ①生ごみ処理機
 生ごみ処理機の使用中の音については「それほど気にならない」が30世帯(46.9%)と最も多く「気にならない」が28世帯(43.8%)「気になる」が6世帯(9.4%)という結果でした。

②生ごみ処理容器
 生ごみ処理容器の使用中の音については「気にならない」が17世帯(85.0%)と最も多く「それほど気にならない」が3世帯(15.0%)「気になる」は回答無しという結果でした。

- (2) 臭い 1. 気にならない 2. それほど気にならない 3. 気になる

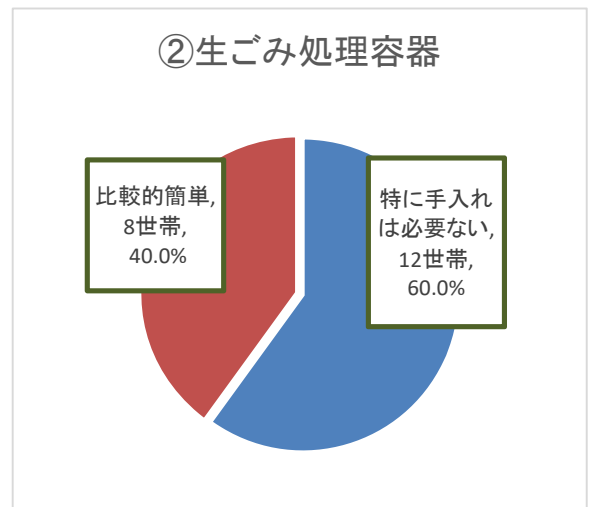
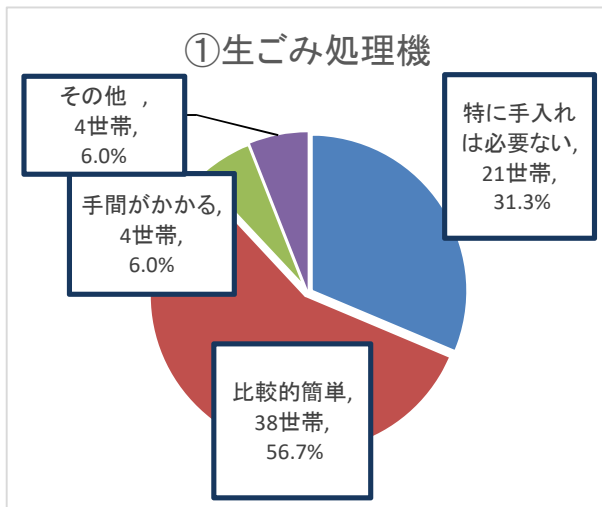


<問8(2)解説> ①生ごみ処理機
 生ごみ処理機の使用中の臭いについては「気にならない」が36世帯(58.1%)と最も多く「それほど気にならない」が24世帯(38.7%)「気になる」が2世帯(3.2%)という結果でした。

②生ごみ処理容器
 生ごみ処理容器の使用中の臭いについては「それほど気にならない」が10世帯(52.6%)と最も多く「気にならない」が9世帯(47.4%)「気になる」は回答無しという結果でした。

問9 生ごみ処理容器等の手入れや維持管理について教えてください。

1. 特に手入れは必要ない
2. 比較的簡単
3. 手間がかかる
4. その他



<問9解説> ①生ごみ処理機

生ごみ処理機の手入れや維持管理については

「比較的簡単」が38世帯（56.7%）と最も多く

「特に手入れは必要ない」が21世帯（31.3%）

「手間がかかる」が4世帯（6.0%）

「その他」が4世帯（6.0%）

という結果でした。

「その他」では

- ・入れたごみによっては、手間がかかることがある。
- ・電気代がかかる
- ・脱臭フィルターに意外とランニングコストがかかる

という回答が挙げられていました。

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器の手入れや維持管理については

「特に手入れは必要ない」が12世帯（60.0%）と最も多く

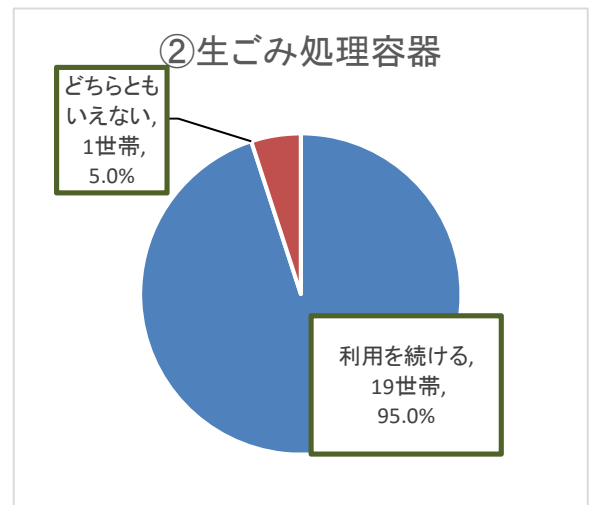
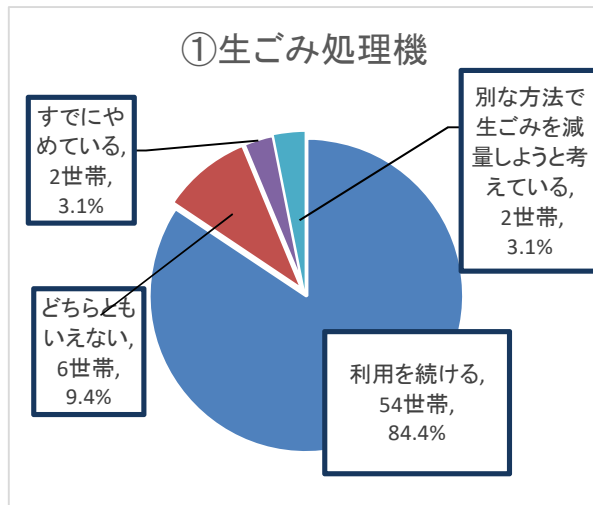
「比較的簡単」が8世帯（40.0%）

「手間がかかる」と「その他」は回答無し

という結果でした。

問10 生ごみ処理機等をこれからも利用を続けたいと思いますか。

1. 利用を続ける 2. どちらともいえない 3. やめようと考えている
4. すでにやめている 5. 別な方法で生ごみを減量しようと考えている



<問10解説> ①生ごみ処理機

生ごみ処理機のこれからの利用については「利用を続ける」が54世帯（84.4%）と最も多く「どちらともいえない」が6世帯（9.4%）「すでにやめている」と「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」は各2世帯（3.1%）「やめようと考えている」は回答無しという結果でした。

「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」では
・ボカシ（コンポスト）
・お庭に直埋めする
という回答が挙げられていました。

②生ごみ処理容器

生ごみ処理容器のこれからの利用については「利用を続ける」が19世帯（95.0%）と最も多く「どちらともいえない」が1世帯（5.0%）「すでにやめている」と「やめようと考えている」、「別な方法で生ごみを減量しようと考えている」は回答無しという結果でした。

問11 購入を検討されている皆さんに対して、利用者様から一言お願いします。

<問11抜粋>

【生ごみ処理機】

- ・腐敗臭ゼロ。軽くなるから捨てるにもラク。
- ・夜間の電気料金の安い時に、ゴミ処理機が動くようタイマーをかけるので、毎日使っても電気料金が気になりません。ゴミ出しの量・回数も減りますし、重さも軽くなります。
- ・生ごみの量が大幅に減ることはもちろんですが、燃えるゴミが全く臭わず、ごみ出し回数も週に1回に減らすことができました。一度使うと離れられないと思います。
- ・生ごみを乾燥させることで、ごみ処理の経費を減らせていると思うし、ごみ出し時、軽くてすみます。
- ・夏は特に悪臭と虫の発生に悩むと思いますが、生ゴミ処理機を置くスペースがあるならこの問題が解決できるので使ってほしいです。家庭菜園の肥料にも使えるので経済的です！！
- ・ゴミの減量化は”チリつも”ですが、1人1人が心がければ大きな量になります。制度も利用して実践していきましょう。

【生ごみ処理容器】

- ・ひと手間ありますが、地球環境を考え少しでも貢献できたらと思います。
- ・生ごみ少なくなります！木や花が堆肥で元気になりました。わざわざ肥料を買わなくてもよくなりました。
- ・三角コーナーのぬめり除去から解放されます。是非購入をお勧めします。
- ・冬は処理能力が落ちるため、日当たりのいいところに設置し、EMぼかしやぬかを入れると、処理が速くなり、良い堆肥ができます。
- ・生ごみが容器の中でなくなっているのを見るのは楽しいです。そのうえ地球にも優しくできていると思うと充実感もあります！

問12 ごみの減量施策について、ご意見・ご希望がありましたらお聞かせください。

<問12抜粋>

- ・もっともっと広く告知し、利用者を増やせるといいと思います。
- ・今度は電気代が不要なごみ減量に取り組みたいと思います。これからも温暖化・地球環境に貢献していきたいと思っています（微力ですが）。
- ・この補助金制度を今後も続けてほしいと思います。
- ・ごみの内容を見ると、食品包装のプラスチックやビニールが多い。食品の包装を簡易にして販売時から、ごみを少なくする工夫が必要と思います。（生ごみ処理機のほかに、）畑にコンポスト設置して（夏・春・秋・気温の高めの時期）利用している。冬場は堆肥になるのに時間がかかる。
- ・過剰な包装が減ったらよいなと思います。
- ・捨てる量を減らすためになるべく食べるようにする。
- ・生ごみだけでなく、再利用できる紙ごみ等の広報を！もっと身近にしてください！
- ・有価資源ごみを積極的に各家庭が分別協力する。
- ・成果があれば、話題になり、印西市の魅力の一つになるかもしれないので、がんばっていただきたいです。